


平成 24 年 2 月



博物館カレンダー



準常設展「杉並文学館 - 井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士 - 」 4月8日(日)まで

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
本館	住所 電話	大宮1丁目20番8号 (3317)0841																												
	特別展示室	準常設展「杉並文学館 - 井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士 - 」 ~ 4月8日(日)まで																												
	その他展示	写真展「杉並史跡散歩 - 博物館周辺を歩こう! - 」 ~ 6月13日(水)まで																												
	イベント	年中行事「節分」 2月3日(金) 11時~11時30分  年中行事「桃の節供」 2月17日(金)~3月14日(水) 古民家の囲炉裏に火が入ります 13時~ 土日・祝日																												
	常設展示室	原始・古代から中世、近世、近現代へと続く、杉並の3万年の歴史のあゆみを紹介しています																												
分館	住所 電話	天沼3丁目23番1号 (5347)9801																												
	一階展示室	区民参加型展示「鳶と扇 ~ 二つの職種で見る杉並区の職人衆 ~ 」 ~ 2月4日(土) ~ 4月15日(日)まで																												
	二階展示室	企画展「野鳥の父・中西悟堂と善福寺池 ~ 野鳥保護に捧げた生涯」 ~ 2月5日(日)まで 企画展「荻窪今むかし」 ~ 2月25日(土) ~ 4月8日(日)まで																												
	イベント	紙芝居定期口演 午前11時~																												

講師・天候等の都合により、やむなく変更することがございます。あらかじめご了承ください。

準常設展 「杉並文学館 - 井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士 - 」 ～4月8日(日)まで

毎年ご好評を頂いている準常設展「杉並文学館」。ここ数年は、通常の展示内容の一部を変更して吉川英治、上林暁、石井桃子など杉並ゆかりの文学者を特集展示として紹介してきました。今回の「杉並文学館」では、通常の展示内容により、杉並を終の棲家にした、「黒い雨」の作者として知られる井伏鱒二や杉並の地に居住した文士の集まりである阿佐ヶ谷会の様子などを詳しく紹介します。

写真展 「杉並史跡散歩 - 博物館周辺を歩こう! - 」 ～6月13日(水)まで

博物館周辺には松ノ木遺跡や大宮八幡宮、大正時代初期に建てられた高千穂大学武道場、区指定天然記念物である和泉熊野神社のクロマツなどさまざまな史跡があります。散歩をしながら史跡をめぐり、地域の歴史や文化に触れてみませんか。

年中行事 「節分」 豆まきと紙芝居 2月3日(金) 11時～11時半

節分の日には、病気や災厄などをもたす鬼(厄)をはらうために、豆まきや「やっかがし」といったまじないを行います。博物館でも、鬼をはらうために「やっかがし」をつけ、豆まきをします。また紙芝居で節分行事について楽しく学びます。(出演:杉並昔話紙芝居一座「すかい」)

年中行事 「桃の節供」 2月17日(金)～3月14日(水)まで

3月3日の桃の節供の時期には、全国的にひな人形を飾り、女兒の無事の成長を願う行事が古くから行われています。博物館でも桃の節供にちなんで、館内と古民家に、区民の方からご寄贈いただいたひな人形壇飾りを展示します。

予告: 琴の調べと甘酒サービス 古民家で楽しむひなまつり 3月3日(土) 10時～12時

年中行事「桃の節供」の関連イベントとして、古民家で、琴で春にちなんだ曲を演奏します。また、温かい甘酒を無料で提供します(先着70名様)。博物館の古民家で桃の節供をお祝いしてみたいはいかがでしょうか。(出演:玉慶会)

古民家の囲炉裏に火が入ります 土日・祝日 13時～

古民家では土日・祝日に、囲炉裏に火を入れます。ご来館のお客様にお茶をお出ししており、石臼挽き等の体験をすることもできます。

分館企画展 「野鳥の父・中西悟堂と善福寺池～野鳥保護に捧げた生涯～」 ～好評につき2月5日(日)まで延長しました。

日本の野鳥保護の先駆者として知られている中西悟堂(明治28年～昭和59年)は、昭和4年から井荻町(現杉並区善福寺)に住み、善福寺池で自然観察や野鳥の生態研究を行い、昭和9年に「日本野鳥の会」を創設しました。今回の展示では、この杉並時代の活動を中心に、詩人としての創作活動や同時代に活躍していた文化人との多彩な交流から中西悟堂の人間像を紹介します。

区民参加型展示 「鳶と扇～二つの職種で見る杉並区の職人衆～」 2月4日(土)～4月15日(日)まで

昔ながらの伝統技術を今に受け継ぐ職人と言われる方々が、今も区内にいます。今回の展示では、その中から鳶職と、京都から江戸に伝わった扇作りの仕事をしている職人の方々を取り上げ、その歴史や変遷、そして現在の仕事について紹介します。

分館企画展 「荻窪今むかし」 2月25日(土)～4月8日(日)まで

矢嶋又次のスケッチや写真などの資料から、急速に発展をしてきた荻窪駅周辺の変遷を紹介します。また、昨年度に開催した同展示に、区民の方から寄せられた情報や資料なども公開します。

開館時間 午前9時～午後5時 休館日は、毎週月曜日と第3木曜日



郷土博物館 電話: 03 - 3317 - 0841
 FAX: 03 - 3317 - 1493
 郷土博物館分館 電話: 03 - 5347 - 9801
 FAX: 03 - 5347 - 9802